



# 貴船だより

令和5年1月10日発行 第9号  
大田区立大森第一小学校  
校長 鈴木 伸作

—健康で安全な生活ができる子—おもいやりがあり仲よく助け合う子—自ら考え行動する子—

学校 HP もご覧ください。 <http://academic2.plala.or.jp/omr1-e/>

## 「飛躍」「向上」の年

校長 鈴木 伸作

新年明けましておめでとうございます。本年も本校へのご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて、3学期が始まりました。今年の干支は「癸卯」。うさぎははねることから卯年は「跳躍」「飛躍」「向上」する年となるのでしょうか。学校も昨年よりも更に飛躍、向上し、子どもたちがぐんぐん伸びるよう努力を重ねてまいりたいと思います。本年もどうぞ、よろしくお願いいたします。

ある果物を栽培する農家では、果物をおいしく育てるために必要なことは「果物が一番おいしくなるように、その木が一生懸命生きようとする力を信じ、手助けをすること」だそうです。初めはたくさん収穫したいために、農薬を蒔き、木と木の間に狭くしていたが、大失敗。そこで、果物の木、本来の力を最大限に伸ばそうと、木の自ら生きる力を信じ、農薬は極力使わず、土を木が育ちやすいように改良し、木と木の間に広げ、自然の状態を作るなど努力を重ねたそうです。そうすることで、つやのある、甘みが凝縮された、質の高い果物ができるようになりました。

子どもと果物を比べるわけではありませんが、子どももきっと今を一生懸命生きようとしています。大人は子どもに多くの期待を込めながら子育てをしていると思います。しかし、期待を込めすぎ、手助けが過剰となると、自分で伸びようとしなかったり、人任せになったり、自分でできることもしなくなってしまうなど、何となく成長に歪がでてしまう。一人一人の個性や特性に適した「手助け」は子どもの本来もっている自分で生きる力を育むことになるのでしょうか。一番よい方法を個性や特性を見極め、手間をかけて探して施す。それには学校とご家庭、地域の方々との連携が不可欠です。

本校には、PTAの皆様のほかに、地域の学校の応援団である、みまもり隊の皆様、学校支援地域本部の方々、学校ボランティアや地域の町会の方々等が学校を支え、励ましてくださっております。あいさつや声をかけてくださったり、ゲストティーチャーとして子どもに教えてくださったり、「子どもたちのため」という1つの目的のために力を貸してくださっております。本当にありがとうございます。今後とも、子どもの成長とともに願い、支え励ます関係を築いていきたいと思っております。

日	曜日	1月行事予定 ( )数字は学年	放課後遊び
10	火	始業式 4時間(全)	
11	水	給食始 校内書き初め実施日 昔遊び月間(～29日)	
12	木	発育測定(5・6) 補習教室	○
13	金	衛生検査・読書タイム 発育測定(3・4) 社会科見学(6)	
14	土		
15	日		
16	月	一校一取組週間 全校朝会 発育測定(1・2) 委員会活動(4代表・5・6)	
17	火	音楽朝会 補習教室 5時間(全)	
18	水	児童集会 校内書き初め展(～1/27) 特別時程 5時間(全)	
19	木	なかよしタイム(朝)	
20	金	記名・読書タイム	○
21	土	海苔付け 土曜補習	
22	日		
23	月	全校朝会 海苔取り クラブ活動(4～6) ファミリーマートオンライン学習(5)	○
24	火	なかよしタイム 補習教室	
25	水	体育朝会(3・5)下校指導(1)	
26	木	体育朝会(2・4)校内研究授業(5-3)誕生会給食 特別時程 4時間(全) 5-3のみ5時間	
27	金	体育朝会(1・6)	○
28	土		
29	日		
30	月	短なわ月間(～2/4) 全校朝会 クラブ活動(4～6)	
31	火	クラブ発表(展示) 補習教室	

※ 行事予定は変更になることがあります。

1月  
目標

生活目標「ものを大事にしよう」

保健目標「教室の空気の入れかえをしましょう」

給食目標「毎日の食事に感謝をしよう」

### 1月24日～30日は「全国学校給食週間」

学校給食は、児童の適正な栄養摂取を促すだけでなく、集団での食事のルール・マナーの指導や、「食」への感謝の心を育成する役割もあります。新型コロナウイルス感染症の影響は続きますが、学校教育の一部として、総合的に「食育」を行っています。

今年度、給食委員会では「リクエスト給食」や「残菜調べ」に取り組んでいます。栄養士と連携しながら、残菜量を数や割合に数値化して紹介することで、子どもたちにも新たな発見があったようです。3学期の献立には、アンケートで選ばれたリクエスト給食も出てきます。ご家庭でも、話題にさせていただけると幸いです。

5年生の教室から

～ 本物に触れる機会を ～

5年担任 安江航平 本多希 小林和弥 舘岡将之  
「総合的な学習の時間」の学習として、5年生は**環境学習**を行っています。これまでに、**貴船堀緑地**や**梅屋敷聖蹟公園**、**旧呑川緑地**を歩き、フィールドワークを通して地域の自然環境の調査をしました。地域の皆様には、大変お世話になりました。

稲城市との自治体間交流事業では、大田区を飛び出し、稲城市や府中市の様子も見学しました。博物館を見学したり、夏にはホテルが見られるというきれいな環境が保たれた**上谷戸親水公園**や**若葉台公園**でウォークラリーを行ったりしました。

さらに、東京都から出て神奈川県川崎市の**生田緑地**へも出かけ、動植物との共生を目指す取組について学びました。学芸員の方の説明を聞き、動植物のはく製や標本に興味津々でした。

遠足では、神奈川県横浜市の**フィールドアスレチック横浜つくし野コース**へ行きました。丸太を組み合わせたツリーアスレチックで木の上の高さから町を眺めたり、泥まみれになって転んだり、落ち葉を腕いっぱい拾ったり、木陰に寝転んだり、池に落ちたり——それぞれが思い思いの方法で自然を満喫しました。

本校が取り組むESDを通して、SDGsを学習してきた子どもたちは「環境＝守らなければならない」ということを、これまで強く意識してきました。しかし、上記のような自然体験を重ねてきたことで、自然は「見て楽しむ」ものでもあり、自然の中に飛び込んで「遊び触れ合う」ものでもあるということ、体験的に学びました。

将来、子どもたちにとって「環境＝自ら主体的に守りたい」ものになってくれることを願います。

今年度の5年生は、この他にも、**JFEスチール東日本製鉄所**や**プラネタリウム**を見学したり、**理研ビタミン(株)**の出前授業で、わかめの実物を見ながら養殖業について学習したりもしました。また、オンライン社会科見学として、**日産車体(株)**や**テレビ東京**、**ファミリーマート**の協力を得て、工場やテレビ局などの様子を見せていただきました。**NHK**や**日立ソリューションズ(株)**から、教材の無償提供を申し込み、環境教育や情報教育に生かしてきました。

これからも、本物に触れることを通して学ぶ機会を大切にしていきたいと考えています。



駅伝大会 ～走り切ったその先に～

駅伝担当 舘岡将之

12月17日(土)に小学生駅伝大会が大田スタジアムで行われました。5・6年生から大森第一小学校の代表として、計16名の児童が出場しました。結果は、**大健闘の7位**でした。走り終わった後の子どもたちは、悔し涙を流している子や終わったと安堵している子、仲間の走りを褒めたたえる子など様々でした。

今年度、担当教員は子どもたちに、「いろいろな**楽しさ**」に気付いてほしいと願い指導をしました。**襷をつなぐ楽しさ**。学校の代表として走る**楽しさ**。**持久走という運動の楽しさ**。**練習したことで記録が向上する楽しさ**。もちろん**勝つことの楽しさ**など、駅伝大会に出場するだけでもいろいろな**楽しさ**に出逢えることを伝えてきました。その想いが伝わり、結果は7位でしたが子どもたちは、駅伝大会を通して「いろいろな**楽しさ**」を見付けてくれました。この**経験**がきっと、6年生は卒業に向けて、**5年生は6年生に向けて生かしてくれること**でしょう。期待しています。改めて**応援ありがとうございました**。



委員会活動

～学校生活がよりよくなるために～

特別活動部担当 鈴木英子

本校では、5・6年生を中心に委員会活動を行っています。活動の目的は、「学校生活を向上・発展させ、より豊かにしていこうとすること」です。

1年間を見通した活動を子どもたちが考え、様々な活動を進めてきました。

図書委員会では、パソコンを使って本の返却・貸出、本の整理整頓など常時活動を行うと共に、低学年への読み聞かせをしたり、標語やおすすめの本紹介カードを掲示したり、本に親しんでもらえるように活動しました。図書室前の掲示物を見て本に興味をもつ児童も増えました。その他の委員会も、それぞれが主体的に活動を考え実践しています。3学期は委員会のまとめの時期になります。大森第一小学校の学校生活がよくなるために自分たちにできることを最後まで考えていきたいです。そして、6年生は5年生に引き継ぎ、5年生は来年度の最高学年としての意識がもてるように指導してまいります。



#### 登下校に用いる携行手段について

登下校に用いる携行手段については、特に小学校では、児童の負担等を鑑み、安全性や防水性等を考慮した上で、ランドセル以外のリュックサック等の携行手段も使用可能です。ご希望がありましたら担任までご相談ください。